

「グラウンドワーク三島」で働きませんか！

NPO 法人 グラウンドワーク三島専務理事 渡辺豊博

「グラウンドワーク三島」は、静岡県三島市において英国発祥の環境改善活動「グラウンドワーク」を、日本で最初に導入し、「地域総参加」による先進的な街づくりを進め、今年で 30 年目になります。ゴミが捨てられ汚れていた「源兵衛川」を市民力と地域力を結集して、清流に蘇らせ、今では、ゲンジボタルの乱舞が見られる魅力的な水辺になりました。

今回、新型コロナウイルス感染拡大により就業の場を失った人や今の仕事に違和感を感じ「転職」を考えている人、すでに「離職」していて新たな職場を探している人など、心機一転、「グラウンドワーク三島」で働いてみませんか？今回は、経理・総務などの「正規職員」を募集しています！

「グラウンドワーク三島」では、現在、「NPO ビジネス」に力を入れ、社会的企業としての組織強化を進めています。耕作放棄地を活用した「農業事業」では、有機野菜・三島米・三島そばなど 30 種類以上の生鮮野菜の生産に取り組んで、その品質と味に高い評価を受けています。

また、公益的活動は、環境教育や森づくり、湧水公園の整備、水と緑を活かした街づくりの提案などを行っています。英国や韓国、ネパール、台湾などとの国際交流事業にも取り組んでいます。

「ミスターNPO」「街づくりの先導者」を自負している、私「ジャンボ渡辺」とともに、創造的・革新的な NPO 活動に挑戦してみませんか？

就職希望者は、まずは、グラウンドワーク三島事務局にご連絡ください。

● 業務概要(その方の希望、特性、資格、経験知などにより担当業務を決定・要相談)

① 経理・総務の業務

- ・経理—現預金管理、入出金、振込関係、仕訳、会計ソフト入力
- ・総務—入退社手続き、社会保険、労働保険などの手続き、給与計算、振込等

② 各種プロジェクトの運營業務

- ・グラウンドワーク三島の地域活動全般（現場調整、事務処理等）
 - ・ネパール、台湾など海外での環境再生や地域振興、人材育成、国際交流活動支援全般
- ※①、②両方の職務を兼務していただく場合があります。

● 勤務地

静岡県三島市芝本町 6-2 【交通手段】 JR 三島駅南口より徒歩 10 分

● 勤務時間

9：00～18：00（実労働時間 8 時間） ※農業プロジェクトは勤務時間の変動あり。

● 待遇

- ・試用期間(1ヶ月間)後の月給 17 万円～21 万円(年齢や経験を考慮の上決定します。)
- ・社保完、交通費支給、住宅手当有

● 休日・休暇

- ・変形労働制／週 2 日休（交代制）、夏季休暇、年末年始休暇あり
- ・週末にイベント・活動等を行う場合が多く臨機応変な勤務体制にご理解のある方を歓迎します。

● 選考プロセス

応募（写真添付の履歴書と職務経歴書を郵送、まずは応募意向を事務局に電話してください。

● 応募期間

随時募集(共に魅力的で素敵なまちづくりに挑戦していきましょう。)

問合せ
応募書類
郵送先

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島（担当：田辺・美和）
〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2
電話：055-983-0136 FAX：055-973-0022
E-mail：info@gwmishima.jp URL：http://www.gwmishima.jp



私達と一緒に働きませんか？

グラウンドワーク三島のリーダーと多様な活動

リーダー・専務理事



渡辺 豊博

子供の頃、川が遊び場でした。しかし、日本の高度成長の中で湧水が減少し、汚れ、傷付いてしまいました。ふるさとの宝物である「水の都・三島」の水辺自然環境を再生すべく、仲間と共に「グラウンドワーク三島」を立ち上げて30年が過ぎました。しかし、「水の街づくり」はまだまだ道半ばです。現場での活動は辛く、厳しいと思いますが、多様な経験知を蓄積することにより、人間力や課題解決力、調整力が身に付きます。共に地域を創る活動に参加しませんか。

元都留文科大学教授（農学博士）、グラウンドワーク三島専務理事・事務局長。ニックネームは「ジャンボさん」。

「右手にスコップ・左手に缶ビール」を合言葉に地域を創る多様な活動を展開しています。



源兵衛川の再生活動



環境教育活動



松毛川「千年の森づくり」



三島米「ゆめみしま」の栽培



三島そばの栽培



ネパール大地震での支援活動



富士山頂にバイオトイレ設置



清流がよみがえった源兵衛川



グラウンドワーク三島事務所